

別紙 2 地震対策アクションプラン

1 想定する事象

本アクションプランは、大会開催前または開催中に地震が発生した場合、および北海道・三陸沖後発地震注意情報が発表されている場合に、参加選手、チーム関係者、観客、スタッフの安全を確保し、競技継続の可否を判断するための対応を定める。

カーリング競技では、氷上での転倒、ストーンの移動、ブラシ・用具類による接触、天井・照明・ガラス等の損傷、停電、冷却設備の異常等が発生する可能性があるため、揺れの規模にかかわらず、施設の安全確認を重視する。

2 地震の会場影響レベル

本アクションプランにおける地震の区分は、地震そのもののマグニチュードではなく、みちのくコカ・コーラボトリングリンク（盛岡市アイスリンク）および大会運営への影響を基準として判断する。

判断にあたっては、盛岡市または会場周辺で観測された震度、施設の安全性、停電・設備異常の有無、交通障害、参加チームの移動経路への影響、余震の状況等を総合的に確認する。

震度は判断の目安であり、同じ震度であっても、施設被害、停電、交通障害、参加者の移動安全等により、対応レベルを引き上げる場合がある。

会場影響レベル 1 小規模影響

次の場合は、会場影響レベル 1 とする。

- ・ 盛岡市または会場周辺の震度が概ね 3 以下である場合
- ・ 施設管理者により、施設使用に支障がないと確認された場合
- ・ 停電、冷却設備異常、天井・照明・ガラス等の損傷がない場合
- ・ 会場周辺道路、公共交通機関、主要アクセス道路に大きな支障がない場合
- ・ 参加チームの来場・帰宅に大きな影響がない場合

対応は以下のとおりとする。

- ・ 施設管理者に施設異常の有無を確認する
- ・ チーム代表者に対し、開催予定であること、移動時に交通情報を確認することを連絡する
- ・ 必要に応じて、当日朝に再度、安全確認を行う
- ・ 大会当日に発生した場合は、一時中断のうえ、安全確認後に再開する

会場影響レベル2 中等度影響

次の場合は、会場影響レベル2とする。

- ・ 盛岡市または会場周辺の震度が概ね4である場合
- ・ 施設使用は可能と見込まれるが、施設管理者による詳細確認が必要な場合
- ・ 照明、天井、ガラス、冷却設備、電気設備等について確認が必要な場合
- ・ 会場周辺道路、公共交通機関、高速道路等に一部影響がある場合
- ・ 参加チームの一部が予定どおり来場できない可能性がある場合
- ・ 余震が続いており、参加者に不安や混乱が生じている場合

対応は以下のとおりとする。

- ・ 施設管理者による安全確認を受ける
- ・ 大会実行委員会、施設管理者等で協議する
- ・ チーム代表者に移動状況を確認する
- ・ 必要に応じて、開始時刻変更、競技順変更、試合時間短縮等を検討する
- ・ 大会当日に発生した場合は、原則として競技を一時中断し、安全確認後に再開可否を判断する
- ・ 再開する場合は、会場内アナウンスで安全確認済みであることを説明する

会場影響レベル3 重大影響

次の場合は、会場影響レベル3とする。

- ・ 盛岡市または会場周辺の震度が概ね5弱以上である場合
- ・ 施設管理者が使用困難または安全確認未了と判断した場合
- ・ 停電、冷却設備異常、天井・照明・ガラス等の損傷が確認された場合
- ・ 負傷者が発生した場合
- ・ 火災、ガス漏れ、設備損傷等が疑われる場合
- ・ 会場周辺道路、鉄道、高速道路等に大きな障害がある場合
- ・ 参加者の安全な来場または帰宅が困難と判断される場合
- ・ 余震が頻発し、安全な競技運営が困難と判断される場合

対応は以下のとおりとする。

- ・ 大会実行委員会として中止、延期、競技方式変更を協議する
- ・ 施設管理者の判断を確認する
- ・ 負傷者がいる場合は119番通報を行う
- ・ 必要に応じて、施設内待機または避難を行う
- ・ チーム代表者に速やかに連絡する（携帯電話、電子メール）
- ・ 公式SNS、Webサイト等で周知する
- ・ 未実施試合、順位決定、表彰等については、大会実行委員会で別途判断する

3 大会前日までに地震が発生した場合

大会前日までに盛岡市または広域で地震が発生した場合、大会実行委員会は、会場影響レベルに基づき、震度、施設被害、交通障害、余震の状況、参加チームの移動経路、宿泊地の安全を確認し、開催可否を判断する。

特に、地震の規模だけでなく、以下を確認する。

- ・ みちのくコカ・コーラボトリングリンク（盛岡市アイスリンク）の施設使用可否
- ・ 冷却設備、照明、天井、ガラス、避難経路の安全性
- ・ 会場周辺道路、駐車場、公共交通機関の状況
- ・ 参加チームの移動経路の被害状況
- ・ 沿岸部、山間部、高速道路、鉄道等への影響
- ・ 余震の発生状況
- ・ 施設管理者、行政、警察、消防等からの情報
- ・ 会場影響レベル1の場合は、開催予定を維持しつつ、注意喚起を行う。
- ・ 会場影響レベル2の場合は、開始時刻変更、競技順変更、試合時間短縮等を検討し、当日朝の最終判断時刻を明示してチームに連絡する。
- ・ 会場影響レベル3の場合は、中止または延期を前提に、大会実行委員会として協議し、チーム代表者、公式 SNS、Web サイト、YouTube 等により速やかに周知する。
- ・ 既に盛岡市内に滞在しているチームについては、無理な移動を避け、安全確保を優先するよう案内する。

4 北海道・三陸沖後発地震注意情報が発表されている場合

北海道・三陸沖後発地震注意情報が発表されている場合、大会実行委員会は、情報の趣旨を正確に確認した上で、競技開催可否を判断する。

この情報は、後発地震への注意を促すものであり、発表されたことのみをもって大会を中止するものではない。原則として、社会経済活動を継続しつつ、地震への備えを再確認し、必要な防災対応を実施する。

ただし、先発地震による被害、津波、交通障害、施設使用可否、参加チームの移動経路への影響がある場合は、個別に確認し、開始時刻変更、競技順変更、中止または延期を検討する。

後発地震注意情報が発表されている場合であっても、会場影響レベルは、盛岡市および会場周辺への実際の影響を基準として判断する。

たとえば、先発地震が太平洋沿岸で発生し、後発地震注意情報が発表されている場合でも、みちのくコカ・コーラボトリングリンク（盛岡市アイスリンク）がある盛岡市内陸部において、施設使用、来場動線、交通機関等に支障がない場合

は、原則として開催可能とする。

ただし、沿岸部を通行するチーム、沿岸部へ帰宅するチーム、沿岸部に宿泊している関係者がいる場合は、津波情報、避難情報、道路情報等を個別に確認し、無理な移動を求めない。

確認事項

大会実行委員会は、以下を確認する。

- ・ 後発地震注意情報の発表日時
- ・ 防災対応の呼びかけ期間
- ・ 盛岡市および会場周辺における被害、交通障害、施設影響の有無
- ・ 参加チームの宿泊地、来場経路、帰宅経路
- ・ 沿岸部を通過するチーム、沿岸部へ帰宅するチームの有無
- ・ 施設管理者からの使用可否
- ・ 大会中に地震が発生した場合の避難経路、待機場所、連絡手段

開催判断

次の条件を満たす場合は、原則として開催可能とする。

- ・ みちのくコカ・コーラボトリングリンク（盛岡市アイスリンク）の施設使用に支障がない
- ・ 会場周辺の安全が確保されている
- ・ 盛岡市内の来場・退館動線に重大な支障がない
- ・ 参加チームの安全な来場・帰宅が可能である
- ・ 大会中に地震が発生した場合の退避・連絡体制が確認されている
- ・ 次の場合は、開始時刻変更、競技順変更、中止または延期を検討する。
- ・ 先発地震により、沿岸部または主要交通網に大きな被害がある場合
- ・ 津波警報、津波注意報等が継続しており、参加チームの移動・帰宅に影響する場合
- ・ 参加チームの宿泊地または帰宅先に避難指示等が発令されている場合
- ・ 高速道路、鉄道、主要国道等に大きな支障がある場合
- ・ 施設管理者が使用困難または安全確認未了と判断した場合
- ・ 参加者の不安が強く、安全な大会運営に支障があると判断される場合

他県チーム向け説明の要点

後発地震注意情報が発表された場合、他県からの参加者には、以下を明確に説明する。

- ・ みちのくコカ・コーラボトリングリンク（盛岡市アイスリンク）は盛岡市内陸部に位置しており、会場において津波避難を前提とする場所ではない
- ・ ただし、強い揺れ、停電、交通障害等の可能性には備える
- ・ 沿岸部を通行する場合、または沿岸部へ帰宅する場合は、津波情報、避難情

報、道路情報を各自で確認する

- ・ 大会中に地震が発生した場合は、大会実行委員会および施設管理者の指示に従う
- ・ 無理な移動は求めず、移動に不安がある場合はチーム代表者から大会実行委員会へ相談する

チーム向け連絡文例

現在、北海道・三陸沖後発地震注意情報が発表されています。

この情報は、後発地震への備えを呼びかけるものであり、発表のみをもって直ちに社会活動や大会開催を中止するものではありません。

大会会場である、みちのくコカ・コーラボトリングリンク（盛岡市アイスリンク）は盛岡市内陸部に位置しており、会場自体は津波避難を前提とする場所ではありません。

一方で、強い揺れ、停電、交通障害等の可能性には備える必要があります。大会実行委員会では、施設管理者と連携し、会場、周辺道路、交通情報等を確認した上で大会運営を行います。

参加チームにおかれましては、移動経路、宿泊地、帰宅経路の安全を確認し、特に沿岸部を通行する場合や沿岸部へ帰宅する場合は、津波情報、避難情報、道路情報に十分注意してください。

大会中に地震が発生した場合は、競技を一時中断し、施設管理者および大会実行委員会の指示に従って安全確保を行います。

移動に不安がある場合は、無理をせず、チーム代表者を通じて大会実行委員会へご相談ください。

5 大会当日に地震が発生した場合

地震を感じた場合、大会実行委員会または審判は、直ちに競技を一時中断する。

氷上の選手に対しては、揺れが収まるまで無理に移動しないよう指示する。揺れが収まった後、審判、競技役員、スタッフの誘導により、氷上から安全な場所へ退避させる。

観客、チーム関係者、スタッフには、落下物、ガラス、転倒、混雑に注意し、施設管理者の指示に従って行動するよう案内する。

大会当日に地震が発生した場合も、会場影響レベル 1 から 3 に基づき対応を判断する。

会場影響レベル 1 の場合は、競技を一時中断し、氷上、ストーン、ハック、ボード、照明、天井、ガラス、避難経路等を確認する。施設管理者に異常の有無を確認し、異常がなければ、競技委員長と施設管理者の確認後に再開する。

会場影響レベル 2 の場合は、原則として競技を一時中断し、氷上の選手を退

避させる。施設管理者による施設安全確認を待ち、大会実行委員会、競技委員長、施設管理者で再開の可否を協議する。再開する場合は、会場内アナウンスで安全確認済みであることを説明する。

会場影響レベル 3 の場合は、競技を中止または延期する方向で協議する。負傷者がいる場合は 119 番通報を行い、火災、ガス漏れ、設備損傷等が疑われる場合は、施設管理者の指示に従う。必要に応じて、施設内待機または避難を行う。チーム代表者、公式 SNS、Web サイト、YouTube 等で大会状況を周知する。

6 再開判断の条件

地震後に競技を再開する場合は、少なくとも以下を満たすことを条件とする。

- ・ 施設管理者により、施設使用に支障がないと確認されていること
- ・ 氷上、ストーン、競技エリア、照明、天井、ガラス、避難経路に異常がないこと
- ・ 負傷者対応が完了していること
- ・ 余震等により直ちに危険が及ぶ状況でないこと
- ・ 大会実行委員会および施設管理者が競技再開可能と判断していること

7 事前準備

開催前までに、以下を確認する。

- ・ 施設内の避難経路、避難場所
- ・ 会場内アナウンス方法
- ・ 119 番通報時の会場住所、出入口、救急車誘導場所
- ・ 氷上からの退避誘導方法
- ・ 停電時の対応
- ・ チーム代表者連絡先（携帯電話、電子メール）
- ・ YouTube 配信中断時の案内方法
- ・ 後発地震注意情報発表時のチーム向け説明文

8 会場内アナウンス文例

ただいま地震がありました。競技を一時中断します。

選手の皆様は、揺れが収まるまで無理に移動せず、その場で姿勢を低くして安全を確保してください。

揺れが収まり次第、スタッフの指示に従って氷上から退避してください。

観客および関係者の皆様は、落下物や足元に注意し、施設管理者および大会スタッフの指示に従ってください。